

# 令和4年度錦町立錦中学校校則見直し HP 掲載用

錦中学校では本校の校則（生徒心得）見直しを昨年度から行ってきました。学級討議や校則見直し委員会、生徒総会での話し合いを通じて、生徒の実態、保護者の考え方、地域の状況、社会の常識、時代の進展に合ったものに近づけつつ、新しい校則としてよりよいものになるように進めてきました。生徒総会后に生徒会執行部から提案された草案が、職員会議にて過半数の職員の賛成の後、校長の承認を得られたため、7月1日（金）から見直された校則が施行されます。以下に記載された生徒心得改定が改定された校則となります。

## ○提案事項

### 提案内容

靴下の色の指定を白だけでなく黒も可とする。ただし、式典・行事については指定されたものを着用する。



### 生徒心得改定

靴下は白・黒・（ワンポイント可、ポイント（どの色でも可）は両サイド可、ラインは不可）とし、ルーズソックス、くるぶしが隠れない短いソックスは禁止とする。ただし、式典・行事の際は指定されたものを着用する。

### 理由

白色の靴下の汚れを気にする生徒もいる。  
服装において、社会通念上、黒の靴下も正装と見て取れるため。